

記録
ビデオ
カラー／24分

■企画
(社) 日本看護協会

■写真提供
JICA
飯塚明夫
今村健志朗
加藤恒光
野町和嘉
吉田勝美

スタッフ

■製作
山田三枝子
■脚本・演出
井手洋子
■演出助手
香山奈穂
■撮影
今野聖輝
■VE
金田弘司
■照明
佐藤大和
■アニメーション
荒井知恵
■選曲
黒澤道雄
■編集スタジオ
サウンドユニバース
■録音スタジオ
東京テレビセンター
■解説
小林 愛
■出演
渡辺直樹
鈴木うらら

文部科学省選定 2006年教育映像祭最優秀作品賞・文部科学大臣賞

看護という仕事を通して、「仕事をするってどういうことだろうか」と子どもたちに問いかけ、仕事そのものについて考えてもらうことを大切にして、中学生・高校生を職業世界に導き、その第一歩を踏み出す手伝いをしたいと願って制作された。

■協力

医療法人晴晃会育良クリニック NTT 東日本関東病院
NTT 東日本関東病院附属高等看護学院 小千谷総合病院
青年海外協力協会 東京厚生年金病院 東京慈恵会医科大学附属
病院 東京都多摩立川保健所 東京都看護協会 東邦大学医学部
看護学科 特定医療法人社団健生会さかえ訪問看護ステーション
日本透析医会 ナガイレーベン株式会社



中学生・高校生に「えっ」「そうなんだ」と、驚きや感動をもって看護の仕事を見てもらいたいと、中学生、高校生の2人がレポーター役となって、病院だけでなく、助産院、地域や海外で働く看護師を取材し、看護の仕事の魅力を紹介する。中学生と高校生の2人は、病院や助産院でそれぞれ一日看護体験も行う。